

2018年合格 予備試験 論文ゼミ

予備スタ論 松永クラス 第2クール 東京本校

少人数
15名限定
申込先着順

毎週日曜日に 予備スタ論を題材に 少人数答案書き方指導

東京本校
1/14(日)
開講

好評につき、第2クールも開催！
予備試験合格講師による個別指導を受けられる！

★予備試験スタンダード論文答練「フルコース」又は「ハーフコース資料付」
のいずれかの受講生の方も当ゼミをお申し込みいただけます。

※ゼミのための映像音声による欠席フォローはございません。予めご了承ください。



予備試験合格・
司法試験上位合格
辰巳専任講師・弁護士
松永 健一 先生

東京大学法学部卒業後、早稲田大学法科大学院に進学・
修了。その後、北海道大学法科大学院既修者コースに進学し、
予備試験合格、2015年司法試験合格(上位10%以内)。挫折
と成功の双方を体験しているからこそ、説得力ある指導
ノウハウが好評を博している。

■松永先生からのメッセージ

予備試験論文式試験の問題は基本論点と応用論点が混在しています。論文式試験に合格するためには、基本論点部分を短時間で確実に書き、残りの時間で応用論点に取り組むことが重要となります。また、予備試験の問題は長文化しており、限られた時間の中で答案を書ききることが重要になります。本講座では、①基本論点を短く論証すること、②時間内に答案をバランス良く書ききることにより主眼を置きます。また、ゼミ生の答案は毎回、私が採点し、どこがどのように悪いのか(良いのか)を具体的に指摘します。

■スケジュール

回数	時間割	科目	東京本校限定	
			答練枠	松永クラス
		予備スタ論[第2クール]奇数回が指導対象となります。	日曜	※グループ指導申込者限定
			LIVE	グループ指導 時間割
1	A	憲法・行政法1	1/7(日)	1/14(日) 18:30-20:35
3	A	憲法・行政法3	1/14(日)	1/21(日) 18:30-20:35
5	B	民法・商法・民訴法1	1/21(日)	1/28(日) 18:30-21:40
7	B	民法・商法・民訴法3	1/28(日)	2/4(日) 18:30-21:40
9	B	民法・商法・民訴法5	2/4(日)	2/11(日) 18:30-21:40
11	A	刑法・刑訴法1	2/11(日)	2/18(日) 18:30-20:35
13	A	刑法・刑訴法3	2/18(日)	2/25(日) 18:30-20:35
15	C	民事実務・刑事実務1	2/25(日)	3/4(日) 18:30-20:35
17	C	民事実務・刑事実務3	3/4(日)	3/11(日) 18:30-20:35
	A	答案作成(2問)	10:00-12:20	※ゼミのため映像音声による欠席フォローはございません。予めご了承ください。
		解説講義	13:30-15:30	
	B	答案作成(3問)	9:30-13:00	
		解説講義	14:00-16:00	
	C	答案作成(2問)	9:30-12:30	
		解説講義	13:30-15:30	

■ゼミ受講料

グループ指導	通学部(東京本校限定)		
	講座コード	辰巳価格	代理店価格
松永クラス			
第2クール	17Z03H	¥51,500	

※当講座は先着順のため、お申込受付は東京本校窓口のみとなります。生協等の代理店ではお申込になれませんのでご注意ください。
※各種割引制度はご利用できません。
※別途、予備試験スタンダード論文答練の第2クール一括(フル・ハーフ資料付)のお申込みが必要です。

■受講の流れ

答案作成&提出 毎週日曜スタ論奇数回

- 予備スタ論奇数回の日曜演習回に参加して本試験さながらに答案を作成してください。
- 答案用紙の「講座名欄」に「松永グループ指導使用」と明記。
- 作成した答案を教室係員に提出してください(提出した答案は松永先生が毎回2通ずつ添削します)。

予備スタ論解説 東京LIVE

- 予備スタ論奇数回の日曜に演習を受けた後は、予備スタ論の解説講義東京LIVEクラスをそのまま受講できます。

1週間後 少人数グループ指導

ご自身で答案返却を受け添削済み答案をご持参下さい。
1通につき1時間でじっくりと「問題の読み方」「答案構成の仕方」「答案の書き方」をお話します。もちろん、その場で出た疑問は遠慮なく松永先生にぶつけて下さい。その疑問は受験生の「共通項」であることが多くその場で「スッキリ」すること請け合いです。
疑問は残さず次のステップに進みましょう。

※予備スタ論奇数回の日曜演習回にLIVEで参加して答案を提出された方のみ松永先生の添削を受けられます。他の日程で答案を提出された方は、松永先生の添削は受けられません。

上記演習日に欠席されても、グループ指導には参加できますがご自分の答案が扱われず、松永先生の添削が受けられなくなります。

■申込手続 先着15人

1.まずは申込希望メールを送信

・送信先アドレス
kika17@tatsumi.co.jp
「きか」数字の「1」「7」

・件名
予備スタ論松永クラス申込
-本文

①お名前、②郵便番号、③ご住所、④お電話番号、
⑤出身大学、⑥学年(卒業年)

※メール送信は1/5(金)まで。入室連絡は1/6(土)を予定



2. 東京本校窓口にて受講料をお支払い

・入室連絡を申込希望メールへの返信にてお知らせいたします。
・申込希望者が定員を超えていた場合には、申込メールのご送信が16番以降の方には、その旨をお知らせいたします。
・上記メールに「お申込可能」と記載された方は、ゼミ受講料を東京本校窓口にてお支払いください。